

美弥・来福台山口県営住宅

山口県美祢市の郊外に立地する県最大の木造住宅団地である。2階建て住棟と3階建て住棟が中庭を取り囲むように配置されており、コミュニティ単位が明確な構成となっている。また、周辺戸建て住宅地との連続性や協調を図るために、外装には積極的に木材を活用している。

本プロジェクトでは自由度・可変性の高い「長期耐用型木造公営住宅」の実現に取り組んでいます。高性能耐力壁(20倍)や格子状耐力壁(10倍)を採用することにより、構造壁の集約化が可能となり、更新性・可変性の高い間取りが実現している。さらに接合部に認定工法を用いることで、コンクリート床を支えることができ、遮音性能・耐火性能を向上させている。

構造材に杉集成材を使うほか、外装材としても杉材を用い、全木材の約6割に県産材が使われている。県産材を活用した県営住宅づくりが行われている。

所在地	山口県美祢市
発注者	山口県
敷地面積	12,865㎡
用途	県営住宅(72戸)
構造・規模	木造(AKジョイント構法)地上2、3階(準耐火構造)
延べ床面積	6,317㎡
竣工年	2007年